

INDEX

- *P1 平成31年度小牧市市民活動助成金募集のお知らせ
*P2 平成32年度に実施する協働提案事業の募集が始まりました

- *P3 「見たい・知りたい・参加したい」市民活動団体による公開学習会
(仮称)を開催します/市民活動センターレポート/INFORMATION
*P4 まち×げんき×NOW!

小牧市市民活動助成金募集のお知らせ

受付期間
5月2日(木)
まで(必着)

小牧市では、新しく市民活動を始めようと考えている団体、現在行っている活動を活性化するための取り組みをしたい団体への助成や、他の組織と協力して一緒に取り組む事業などへの助成を行っています。

	団体助成		事業助成
	『はじめる』部門	『ひろげる』部門	『つなげる』部門
	市内で活動を始めようとする登録団体や、既に活動を始めている設立後5年未満の登録団体に補助	市内で活動を継続し、会員の拡大、組織強化、活動の活性化を目指す登録団体に補助	市内で登録団体が実施する又は登録団体と他組織(他団体、企業など)が協働して実施する多様化する課題に取り組む新たな事業に補助
助成金額	5万円(上限)	10万円(上限)	20万円(上限)
回数	1団体につき2回まで	1団体につき3回まで	1事業につき3回まで
補助率	100%以内	1回目80%以内、2回目70%以内、3回目60%以内	

【応募資格】『小牧市市民活動推進条例』に基づき、「市民活動団体」として登録していること。

【受付期間】5月2日(木)までに市民活動センターに必要書類を提出してください。

※必ず事前にご相談ください。

- ◆詳しくは 協働推進課、東部・味岡・北里市民センター、ゆう友せいぶ、ふらっとみなみ、市公民館、まなび創造館などの市内公共施設、市民活動センターに設置してある募集要領をご覧ください。市民活動助成金交付申請書は、募集要領の中にあります(市ホームページ、市民活動センターホームページにも掲載)。

【相談・問合せ先】市民活動センター、協働推進課まで ※連絡先は次ページにあります。

◇:☆:☆:◇:☆:☆:◇ 昨年度の交付団体を紹介します ◇:☆:☆:◇:☆:☆:◇

団体助成「はじめる」部門



- 岩崎山の歴史と文化交流会
★岩崎地域の住民交流を目的とした、岩崎山の歴史と文化財の調査勉強会



- 小牧市障害者団体連絡会
設立準備会
★障害者団体連絡会を設置し、相互に情報を共有



- ひよこの会
★「ひよこの会」発足ならびにインストラクター養成

団体助成「ひろげる」部門



- よみきかせ隊
「このゆびとまれ」
★団体会員のスキルアップ及び会員の拡大のため

事業助成「つなげる」部門



- 南部地区ボランティア連絡会
◆高齢者の「地域親」事業



- NPO法人ちえぶら
◆「更年期ケア」×「乳がん検診」を広める事業



- アレルギーっ子のつどい
クリスマスローズ
◆アレルギーっ子防災キャンプ



- 桃花台を考える会
★桃花台の諸問題に対して必要な対応策を住民に提示し、1.高齢者でも暮らしやすいまち、2.新たに若い世代の流入を促すまちづくりを目指す

平成32年度に実施する

協働提案事業の募集が始まりました

受付期間

6月7日(金)まで(必着)

小牧市では、平成24年度から「協働提案事業化制度」をスタートし、市民（市民活動団体）と行政が、協働で取り組むべき地域課題等を提案し、解決に向けて協働で事業を実施しています。

提案事業のタイプは、行政が事業の協働相手を募集する行政提案型「はばたき」と、市民（市民活動団体）が行政との協働事業を提案する市民提案型「きらめき」があります。



■行政提案型「はばたき」

No. 1	【提案事業名】違反簡易広告物除却事業
提案課	都市政策課（76-1155）
事業概要	市内全域に散見される違反簡易広告物（はり紙・はり札・立看板）について、地域住民と協働して除却することで、良好な地域景観の保護と風致の維持に繋げる。
No. 2	【提案事業名】外国人納税推進広報業務
提案課	収税課（76-1118）
事業概要	外国人支援団体と協力し、催告書等の翻訳を行い、納税啓発に役立てるとともに、外国人に対し、納税意識の向上を図るため、QRコードを活用して催告文書等の多言語化への対応を検討する。
No. 3	【提案事業名】交通安全教室の実施、啓発事業
提案課	市民安全課（76-1137）
事業概要	交通安全教室は市と小牧警察署で実施しているが、行政区等からの要望された日程での調整が難しい場合があり、市や警察署にかわって、交通安全教室を実施し、啓発することで、交通事故のない安全な生活環境を作る。
No. 4	【提案事業名】入院中の小児患者に対するふれあい事業
提案課	病院総務課（76-4131）
事業概要	入院中の子どもにとって大きな不安が伴う入院生活を楽しく過ごせるよう、また親子ともに、安心した入院生活の一助とするために、月2回程度絵本の読み聞かせを行う。

■市民提案型「きらめき」

市民（市民活動団体）から提案する、地域や社会での課題の解決や、地域の活性化につながる協働事業を募集します。

【応募資格】 「小牧市市民活動推進条例」に基づく「市民活動団体」として登録している団体で、『まちを育む 市民と行政の協働ルールブック』に定める事項を遵守でき、提案事業の契約を有効に締結できる団体。

【受付期間】 6月7日(金) (必着) までに、協働推進課または市民活動センターに、直接書類を持参してください。 ※ 必ず事前にご相談ください。

※ 詳しくは、協働推進課、各市民センター、市民活動センターに設置してある募集要項をご覧ください。（市、市民活動センターのホームページにも掲載しています）

■市民活動助成金・協働提案事業に関する相談・問合せ先

◆市民活動センター（市公民館4階）

TEL 74-4011 休日：日・月曜日

E-mail komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp

◆市長公室協働推進課（市役所本庁舎4階）

TEL 76-1629 休日：土・日・祝日

E-mail kyodo@city.komaki.lg.jp

6月22日(土)

「見たい・知りたい・参加したい」 市民活動団体による公開学習会（仮称）を開催します

本年度より、市民活動団体による公開学習会(仮称)を開催いたします。市民の皆さんにいろいろな団体の活動を知っていただき、繋がりを広げる機会として、イベントや勉強会などを全3回行います。興味・関心のある方ならどなたでも参加できます。ぜひ、お越しください！！

第1回は6月22日(土)を予定しています。詳細は6月1日号の「広報こまき」に掲載されますので、そちらをご覧ください！

【第1回の予定】 内容：「ひよこの会」による『にわとり式漢字インストラクター養成講座・初級』
日時：6月22日(土) 13:30～15:30 場所：小牧市公民館4階 視聴覚室
料金：無料 対象：どなたでも 定員：約20名（視聴覚室の定員に達するまで）

……市民活動センターレポート……

1月26日(土)

「まちのかたり場」を開催しました

この企画は、わがまち小牧を知り、これからの小牧について年齢や立場を超えて語り合おうというものです。今年度のテーマは『みんなで考えよう！災害時の避難所について』で、地域の防災に関心がある市民34名の参加がありました。

メインファシリテーターとしてお招きした認定NPO法人愛知ネット・大野裕史副理事長からのお話の後、ワークショップへ。地区ごとに7グループに分かれ、災害時の避難所について自分の地域の課題やその解決策などの意見を出し合いました。挙げた課題は一朝一夕で解決できるものではないですが、参加者からは「まずは私にできることから行動に移していきたい」や「今後の地域協議会で協議します」といった声が聞かれ、防災について意識を高める良い機会となりました。

ワークショップの様子



参加者のみなさん



3月19日(火)・26日(火)

「第2回 NPO講座」を開催しました

市公民館4階視聴覚室において、「はじめての助成金講座」を2日間にわたり開催しました。

1日目 第1部では、講師としてお招きしたNPO法人ボランタリーネイバーズの水野真由美理事から市民活動の資金と自団体を整理する方法について講義を受け、第2部では、平成30年度の助成金交付団体と参加者とが団体の悩みなどについてグループワークを行いました。

2日目 身近な助成金である「小牧市市民活動助成金」「住友理工 夢・街・人づくり助成金 in 北尾張」の紹介や、助成金申請における事業計画や資金計画の考え方についての説明の後、個々に活動計画を立てました。そして、作成した申請書をもとに、実際にプレゼンテーションを行いました。

1日目の様子



～INFORMATION～

平成31年度小牧市市民活動センター年間予定

- 「見たい・知りたい・参加したい」市民活動団体による公開学習会(仮称) <6月22日(土)、他2回>
- 市民活動団体交流会 <8月以降、全2回>
- まちのかたり場 <9月頃>
- 協働交流会 <11月頃>
- 助成金講座 <3月頃>

★「こまき団体情報ガイドブック」掲載内容登録のお願い★

小牧市内の市民活動団体等の情報を記載した「こまき市民活動ガイドブック」をリニューアルし、WEBでも公開する予定です。3月末に現在の登録内容とこまき団体情報ガイドブック掲載届を団体代表者(担当者)様宛にお送りしていますので、現在の登録内容をご確認の上、改めて登録用紙をご提出くださいますようお願い申し上げます。

市民活動センタースタッフが
センターを飛び出して
市民活動の現場を
レポートします！

まち×げんき×NOW!

ここばかりこまき

障害のある人もない人も一緒に

3月16日(土)、東部市民センター講堂で「ここばかりこまき 10周年記念 みんなのやさしいまちバリアフリーコンサート」が開催されました。同会は「こころのバリアフリー」を進めることを目的に、勉強会や講演会、自主上映会など様々な活動を行ってきました。また、平成30年に開設されたNPO法人尾張北部権利擁護支援センターの設立にも大きく貢献し、今年の2月には小牧市障害者団体連絡会を発足し、団体同士のネットワークづくりを進めています。

今回のコンサートでは、フォーク、クラシックの演奏やダンスパフォーマンスなど、ジャンルを超えたコラボレーションが行われました。会場には多くの車椅子席が設けられ、要約筆記や手話通訳の配慮もされていたため、来場者みんなが音楽に合わせて楽器を演奏したり、曲に合わせて体を自由に動かしたりし、大変盛り上がりました。「ふるさと」や「上を向いて歩こう」では歌声が響き渡り、会場がひとつになりました。



▲全身で音楽を楽しみました！

《ここばかりこまき》

代表者/山中 和彦

設立/2008年 会員数/20人

活動内容/こころのバリアフリーをはたきかけ、障害のある人もない人も暮らしやすいこまきのまちづくりを進める。

久保一色土雛保存会

地域の貴重な資料館

2月22日(金)から3月3日(日)の10日間、久保一色会館で第16回土雛まつりが開催されました。久保一色は、全国的にも高い評価を受ける仙田市兵衛・佐太郎親子が土雛製作に取り組んだ場所です。まつりでは、明治30年代から昭和20年代まで地元農家で飾られていたものを収集し展示することで、当時の様子を再現しています。

展示されていた土雛は、2人の作品を中心に福助や恵比寿様、招き猫など約300体。表情の豊かさは、手作業ならではの味わいがありました。

来場者は毎年500名を超えます。地元の小学校や保育園、デイサービスからは団体で来場されます。子どもたちには地域の伝統文化を伝え、高齢者にとっては昔を懐かしむ良い機会となっています。この日も熱心な見学者の質問に会員が丁寧に応じていました。



▲並べられた様々な土雛



▲会員の皆さん

《久保一色土雛保存会》

代表者/牛田 光吉

設立/2004年 会員数/10人

活動内容/「土雛まつり」の開催(2~3月)

編集後記 小牧市に引っ越して来てちょうど一年が経過しました。そして、事務局職員となり3か月が過ぎました。今年度は一人でも多くの方々と交流して、小牧のことをもっと知り、さらに小牧に溶け込みたいです！皆さんの新年度の目標は何ですか？ぜひ、センターで聞かせてください！！(お)

小牧市市民活動センター 〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 市公民館内
TEL (0568) 74-4011 FAX (0568) 74-4070
E-mail komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp HP <http://komakici.jp/>
休館日 日・月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)